

寝屋川市駅西地区まちづくり勉強会（以下では「まちづくり勉強会」とします）は、平成28年7月11日の発足から4年以上が経過いたしました。本年はコロナ禍の影響もあり、まちづくり勉強会の活動も難しい状況となっておりますが、現在も少しずつ前へ進んでおります。地域の方のご理解とご協力に感謝申し上げます。

さて、第12回まちづくり勉強会を去る12月7日に開催いたしました。当日は、オブザーバーの寝屋川市と参加団体のアドバンス寝屋川マネジメント株式会社から事業の進捗に係る以下二つの報告がございました。

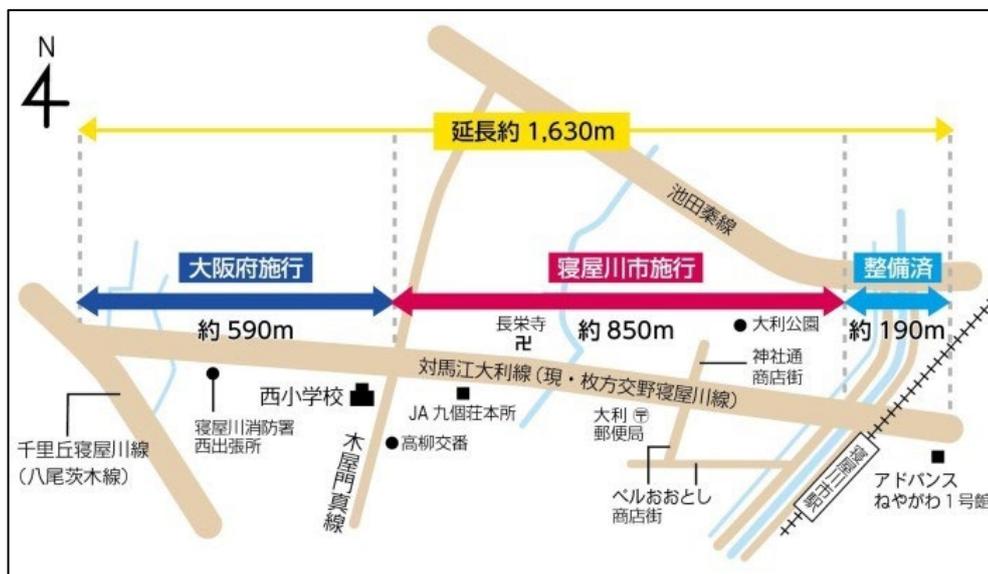
- ①都市計画道路対馬江大利線事業（以下では「対馬江大利線事業」とします）の事業計画変更
- ②まちづくりの先行候補地（以下では「先行候補地」とします）における活動状況

### 対馬江大利線事業の事業計画変更

まちづくり勉強会のエリアは、対馬江大利線と密接に関りがあるため、寝屋川市（道路建設課）から事業計画変更に係る説明がございました。詳細は以下をご覧ください。

#### <対馬江大利線とは>

対馬江大利線は、寝屋川市駅と都市計画道路千里丘寝屋川線をつなぐ、延長約1,630mの都市計画道路です。現在は、バス路線でありながら通行量も多く、狭隘（きょうあい）な道路で危険な状況にあるため、大阪府と寝屋川市が連携して、密集住宅地区の解消に向けた事業の一環として事業着手をしております。

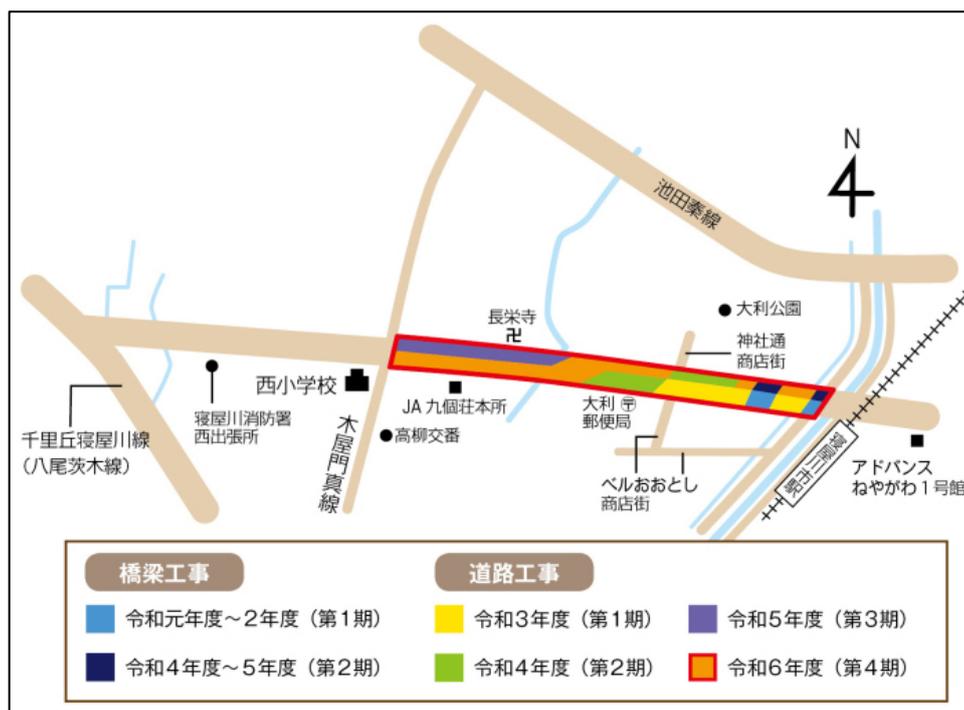


(出典) 寝屋川市 Web サイト

## <事業計画変更とは>

対馬江大利線事業は、当初、国庫補助金の重点配分期間に併せて令和2年度末までの完成を目指してきましたが、事業用地の取得状況や、橋梁（きょうりょう）などの工事に相当の期間を要することが判明したため、事業推進に不可欠な国庫補助金の充当を念頭に関係機関と協議を進めた結果、完成時期を令和6年度末とする変更認可を大阪府から得ました。

なお、事業用地の取得に係る進捗率（面積）は、令和2年11月末時点で、62%を推移しております。



(出典) 寝屋川市 Web サイト (令和2年9月)

## 先行候補地における活動状況

まちづくり勉強会は、地域の皆さまとまちづくりを考える第一歩として、令和元年度に先行候補地において地権者との意見交換会を2回開催いたしました。アドバンス寝屋川マネジメント株式会社からは、意見交換会の開催状況と個別面談を実施した旨の報告がございました。

### <第1回意見交換会>

第1回意見交換会は、令和元年9月19日（木）に開催いたしました。「対馬江大利線」拡幅後のまちの様子をイメージした模型を用いて、参加者の皆さまと積極的な意見交換を実施いたしました。詳細は、まちづくりニュース第3号をご覧ください。

なお、まちづくりニュースは、右のQRコードから確認することもできます。



QRコード

## <第2回意見交換会>

### ■ 意見交換会の開催結果

- ・日 時：令和元年12月2日（月）19時～
- ・場 所：東大利町公民館
- ・主催者：寝屋川市駅西地区まちづくり勉強会
- ・参加者：先行候補地の地権者 13名

### ■ 意見交換会のテーマ

第2回意見交換会は、第1回意見交換会において「まちづくりの判断材料を提供してほしい」との前向きなご要望をいただいたため、次の三つをテーマに実施いたしました。また、まちづくりの主体は、先行候補地の地権者の皆さまであることを改めて確認いたしました。

- ①まちづくりの事業化手法である再開発事業の仕組みを紹介
- ②再開発事業の事例を紹介
- ③積極的な意見交換

### 意見交換会でいただいた主なご意見

- ・再開発事業に伴う防災性の向上は、具体的に何を指すのか。  
→耐震と耐火を想定しております。
- ・対馬江大利線事業の進捗状況と完成見込みを教えてください。  
→現在、事業用地の取得を進めております。引き続き一日も早い完成を目指し取り組んで参ります。
- ・テナントには、どのように対応すればよいのか。  
→現段階では、積極的に話し合いを進めてもらう必要はございません。

## <個別面談の実施状況>

2回の意見交換会や個別訪問を経て、全体の場では聞きづらい疑問などを聞く機会を設けてほしいとの声が寄せられたため、第2回意見交換会終了後に先行候補地の地権者を対象とした個別面談を実施いたしました。個別面談は、原則、まちづくりコンサルタント（株式会社ユーデーコンサルタンツ）の協力を得ながら、アドバンス寝屋川マネジメント株式会社が実施いたしました。個別面談でお会いした先行候補地の多くの皆さまが、まちづくりに賛成する意向を示されました。

## III 今後の予定

今後は、コロナ禍の状況を踏まえ、先行候補地の地権者を対象として、第3回意見交換会を書面にて開催いたします。これまでの意見交換会の内容を振り返りつつ、積極的な意見交換を実施し、地権者による協議会を発足したいと考えております。なお、令和2年度につきましても、アドバンス寢屋川マネジメント株式会社・株式会社ユードーコンサルタンツが引き続きご支援をして参ります。

### 編集後記

対馬江大和線事業が、用地買収や解体工事が進むなど目に見える形で動き始めました。令和3年に入れば、橋梁工事や道路工事も始まり、事業が本格的に進んでいく模様です。

令和元年度は、先行候補地において意見交換会が開催されるなど、まちづくりの本格的な検討が始まりました。令和2年度は、より具体的にまちづくりの検討を進めていく年となる予定でしたが、コロナ禍の影響によりまちづくり勉強会や意見交換会の開催が難しい状況でした。この1年は本地区も大きな影響があったのではないかと思います。先行候補地の地権者の皆さまは今後も意見交換会などを通して積極的にご意見をお聞かせいただけると幸いです。

また、まちづくり勉強会は、今後も引き続き活動して参りますので、皆さまの積極的な参加をお待ちしております。先行候補地を契機として、まちづくりの検討を進めて参ります。

寢屋川市駅西地区まちづくり勉強会一同

### 寢屋川市駅西地区まちづくり勉強会

平成28年2月に対馬江大和線事業が、事業認可されたことを契機に、地域をよりよくしたいとの思いのもと、地元の有志が発足させた勉強会です。地元住民主体のまちづくりを通して、地域の課題を解決して参ります。

まちづくり勉強会には、次の団体やオブザーバーが参加しています。

- 参加団体：大和商店街振興組合、東大和町自治会、NPO法人寢屋川あいの会

アドバンス寢屋川マネジメント株式会社

- オブザーバー：摂南大学、北大阪商工会議所、寢屋川市

#### 《まちづくりの先行候補地》

まちづくりの先行候補地は、対馬江大和線事業による影響が大きい、まちづくりへの緊急性が高いエリアと考えられます。

令和元年度は、そのような状況を踏まえ、意見交換会や個別面談を通して地権者の皆さまのご意見やご意向を伺いました。



発行：寢屋川市駅西地区まちづくり勉強会

連絡先：寢屋川市駅西地区まちづくり勉強会（大和商店街振興組合内）072-801-1117

受付時間 平日10時～18時（休祝日・年末年始などを除く）※まちづくり勉強会のことでお伝え下さい。